

(9) 刈取後、畦畔等除草剤使用基準

① 刈取後除草剤

| 除草剤名 | 10アール 当たり 使用量 | 使用時期 | 使用方法 | 注意事項 |
|--|---|--------------------------------|---|--|
| ブリグロックスL ジクワット 7% パラコート 5% | 800～ 1000mℓ (移植水稲) 600～ 1000mℓ (直播水稲) | 稲刈取後または 春期水田耕起1か 月前～直前まで | 雑草茎葉散布 10a当たり 100～150 ℓに 溶かして散布 | ・毒物につき、取扱注意。☹ (保管、安全使用) ・ミスト機での散布はしない。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。 |
| ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48% | 200～ 500mℓ (一年生雑草) 500～ 1000mℓ (多年生雑草) | 稲刈取後 雑草生育期 | 雑草茎葉散布 10a当たり 通常散布で 50～100ℓ、 少量散布で 5～50 ℓに溶 かして散布 | ・散布後2時間以内に降雨が予想さ れる場合は散布を見合わせる。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使 用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。 |
| ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5% | 300～ 500mℓ | 水田刈跡 | 雑草茎葉散布 10aあたり 100～150ℓ | ・一年生雑草 雑草生育期 |
| (クサトールFP水溶剤 クロレートS L 塩素酸ナトリウム 60%) | 10～13 kg (マツバイ) | 刈取後10日以内 | 雑草茎葉散布 10a当たり 80～100 ℓに溶 かして散布 | ・消防法の適用を受けるので取 扱いは十分注意する。 ・☹ 〔(厳重保管、安全使用) ・火気・衝撃を避ける。 ・衣類などに付着すると着火 することがあるので火気を避 けるとともに、作業終了後薬 剤の付着した衣類や地下足 袋はよく水で洗う。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。 ・散布前後に石灰や木炭を施用 しない。〕 |
| | 13kg (ミズカヤツリ) | 刈取後～ミズカヤ ツリの塊茎形成前 まで | | |
| クロレートS 塩素酸ナトリウム 40% | 20～25 kg 30～40 kg (オモダカ) | 水稲刈取跡 | 水稲刈取跡に全面土壌 散布 | ・一年生雑草および多年生イネ 科雑草防除に使用する場合 は、水稲刈取後、秋期雑草生 育期に使用する ・オモダカに使用する場合は、 水稲刈取後なるべく早く使用 する ・降雨時、降雨の予想される場 合、積雪時及び土壌凍結時 は、使用をさける |

② 水田畦畔除草剤（雑草発生前処理）

| 除草剤名 | 10アール 当たり 使用量 | 使用時期 | 使用方法 | 注意事項 |
|---------------------------|---------------------|--|--|--|
| カソロン粒剤4.5 DBN 4.5% | 6～12 kg | 秋冬期～春期 (雑草発生前～発 生始期) | 全面土壌散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象は、一年生雑草(マメ科を 除く)、多年生広葉雑草(マメ科 を除く)、スギナ。 ・水源池、養殖池等に飛散・流入 しないように注意する。 ・眼に対して刺激性あり。 |
| | 6～15 kg (スギナ) | | | |
| カーメックスD DCMU 80.0% | 150～ 300g | 雑草発生前～ 雑草生育初期 | 茎葉兼土壌処理 10a当たり70～100ℓの水 に溶かして散布 | ・気温20℃以上で高湿度の条件 下で効果的。 |
| ダイロンゾル DCMU 50.0% | 200～ 250ml | 雑草発生前～生 育初期(草丈15cm 以下) | 雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a 当たり 100ℓに溶かし て散布 | |
| カーメックス顆粒水和剤 DCMU 80.0% | 150～ 300g | 雑草発生前、雑草 発生始期～雑草 発生揃期 (草丈20cm 以下) | 雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a当たり25～300ℓの水 に溶かして散布 | |

③ 水田畦畔除草剤（雑草生育期処理）

| 除草剤名 | 10アール 当たり 使用量 | 使用時期 | 使用方法 | 注意事項 |
|--|--|-------|-------------------------------------|--|
| ブリグロックスL ジクワット 7% パラコート 5% | 600～1,000ml (一年生雑草) 1,000～2,000ml (多年生雑草) | 雑草生育期 | 雑草茎葉散布 10a当たり100～150ℓに 溶かして散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・前頁注意事項参照 ・毒物 ☹ |
| クサトールFP水溶剤 クロレートS L 塩素酸ナトリウム 60% | 7.5～15 kg | 雑草生育期 | 雑草茎葉散布 10a当たり100～200ℓに 溶かして散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・前頁注意事項参照 ・☹ |

| 除 草 剤 名 | 10アール 当たり 使用量 | 使用時期 | 使用 方 法 | 注 意 事 項 |
|--|--|-------------------------------------|--|--|
| ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48% | 200～500mℓ (一年生雑草) 200～1,000mℓ (多年生雑草) 1,500～2,000mℓ (スギナ) 200～1000mℓ (一年生及び 多年生雑草) 500～1,000mℓ (一年生雑草 及び多年生広 葉雑草)) | 雑草生育期 稲収穫前日まで | 雑草茎葉散布 10a当たり 50～100ℓ(通常 散布)に溶かして散布 10a 当たり(少量散布)5～ 25 ℓ に 溶 か し て 散 布 (ULV5 ノズル使用) | <ul style="list-style-type: none"> ・草種によって、薬量が異なることがあるので、ラベルに記載された使用方法をよく読んでから使用する。 ・ラウンドアップマックスロードは散布後2時間、バスタ液剤は6時間以内に降雨が予想される場合は散布を見合わせる。 ・散布後2～3週間は刈取りをしない。 ・専用ノズルを使用する。 ・周囲の作物に飛散させない。 ・養魚田およびその付近では使用しない。 |
| バスタ液剤 グルホシネート 18.5% | 500～ 1,000mℓ | 稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下) | 雑草茎葉散布 10a当たり 100～150 ℓ に 溶かして散布 少量散布は 30～40ℓ/10a | <ul style="list-style-type: none"> ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。 |
| ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5% | 500～ 1,000mℓ | 稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下) | 雑草茎葉散布 10a当たり 100～150 ℓ に 溶かして散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・養魚田およびその付近では使用しない。 |
| タッチダウンiQ グリホサートカリウム塩 44.7% | 250～500mℓ (一年生雑草) 500～1000mℓ (多年生雑草) 1,500～2,000mℓ (スギナ) | 稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下) | 雑草茎葉散布 10a当たり 50 ～100ℓ に 溶かして散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・散布後2時間以内に降雨が予想される場合は使用を避ける。 ・飛散防止のためキリナシノズルを使用して低圧で散布する。 |
| 草枯らしMIC シンノングリスター グリホサートイソプロピルアミン塩 41% | 250～500mℓ (一年生雑草) 500～1000mℓ (多年生雑草) | 稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下) | 雑草茎葉散布 通常散布では 100 ℓ に溶 かして使用 | <ul style="list-style-type: none"> ・散布後6時間以内に降雨が予想される場合は散布を見合わせる。 ・散布後2～3週間は刈取りや耕耘をしない。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。 ・ジェネリック除草剤としてエイトアップ液剤、クサトローゼがある。 |
| サンダーボルト 007 グリホサートイソプロピルアミン塩 30.0% ピラフルフェンエチル 0.16% | 400～ 600mℓ | 稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下) | 雑草茎葉散布 10a当たり 100 ℓ に溶かし て散布 | <ul style="list-style-type: none"> ・激しい降雨が予想される場合は使用を避ける。 ・付近の有用作物にかからないように散布する。 |

| 除 草 剤 名 | 10アール 当たり 使用量 | 使 用 時 期 | 使 用 方 法 | 注 意 事 項 |
|------------------------------------|---------------------|--|-----------------------------------|-----------------------------------|
| グラスショット液剤 ビスピリバックナトリウム塩 3.0% | 300～ 500 ml | 雑草生育初期(草丈10cm)及び草刈り後 10～20 日の雑草再生期(収穫前日まで) | 雑草茎葉散布 10a当たり 50 ～100ℓ に溶かして散布 | ・草丈抑制による刈り取り軽減。 ・畦畔のイボクサに効果あり。 |